あくせす

Access

新年号 2024 元旦

九州旅客鉄道労働組合
大分地方本部

大分市大道町1丁目8番1号
097-543-2223

発行責任者　遠藤　晃元
編集責任者　獅々賀友紀

JRTU

LINE@
ＪＲ九州労組公式アカウント
ＩＤ … @ｙｑｗ２４７８ｔ

大分地本　執行委員長
遠藤　晃元

組合員、ご家族の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年もＪＲ九州労組大分地方本部に対しましてご理解、ご協力をお願い申し上げます。

はじめに、昨年を振り返りますと、ロシアのウクライナへの軍事侵攻から間もなく二年が経過、更にパレスチナ問題も再発し、今もなお終わりが見えません。世界的に不安定な社会情勢が大きく影響しエネルギーや食品といった物価の上昇に歯止めが効かず現在も、私たちの生活に大きな影響をもたらしています。

本年はこれまで社会的に不安視されてきた運送業界の「２０２４年問題」がスタートします。バスやタクシーの労働力不足も重なり人流・物流の停滞や輸送力の低下は交通産業に従事する私たちにとっても大きな影響が予想され、今後の情勢に対し注視が必要です。

国政では昨年より報道されています衆議院解散による総選挙も予想されます。昨年末には与党の政治資金問題が報道され、国民も大きな不信感を抱きましたが、国民民主党の離党騒ぎ等、野党も足並みが揃いません。

各自治体の選挙も含め、私たちは連合を始めとするＪＲ産業の取り組みや考えに賛同して頂ける候補者の当選に向け、単組や産別また各協議会と連携し事前準備が必要です。併せて皆様のご協力をお願い致します。

ＪＲ九州では新人事・賃金制度や地域社員の社員転換、サービスサポート営業部門の直営化等、組合員にとって生活環境の大きな変化が生まれます。組合員各自が制度の内容を把握し、家族を含め自分の生活設計に合わせた新制度の活用が重要です。大分地本でも職種や勤務エリアを考慮し学習会を計画します。関係組合員の積極的な参加を要請します。

春には、「福岡・大分デスティネーションキャンペーン」が開催され、合わせて新Ｄ＆Ｓ列車　特急「かんぱち・いちろく」が運行開始されます。

全国から多くのお客さまや関係者の来県が見込まれ、日頃の業務と併せ多忙が予想されますが、全組合員が協力しＪＲ九州を盛り上げ、ひいては私たちの生活向上に繋げたいと思います。

辰年は時代が動く年といわれ、大きな出来事が起こると予想されます。これまでの努力が実り、夢が叶いやすい年と言い換えられます。

本年も組合員、ご家族の皆様にとって素晴らしい年であります事をご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

大分地方本部
執行委員長　遠藤晃元
執行副委員長　難波　悟
井上　修司
小田原　敬
書記長　山元　浩二
執行委員　大場　信一
斉藤　剛広
獅々賀　友紀
高山　芳幸
梅木　崇正
田中　優宏
甲斐　崇裕
特別執行委員　松尾　浩平
田島　綾乃
川崎　淳史
職員　後藤　優子

本年もよろしくお願いいたします。

「2023年度　交通重点政策意見交換会」開催について

日　時　　2024年1月21日（日）　10時～意見交換会
　　12時～懇親会

場　所　　ソレイユ　3階「牡丹」

参加者　　分会代表者他（関係団体・議員等）

新年を迎え各分会や関係団体、議員との意見交換を開催します。本年も大分地本一体の活動展開に向け、皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。